

平成27年度

事業報告

公益財団法人 瀬戸市文化振興財団

目 次

I. 事業概要	1
II. 事業説明及び事業実績	
1. 文化芸術に触れる機会と場を提供する事業（公益目的事業1）	2
2. 人材育成と市民の主体的な文化芸術活動を支援し 奨励する事業（公益目的事業2）	8
3. 文化財の調査・研究、資料の収集・整理・保管を行い、調査・研究 成果の情報と学習活動の機会を提供する事業（公益目的事業3）	11
4. 管理運営を受託した施設を公益目的とした事業以外に 貸与する事業（収益事業1）	15
III. 庶務の概要	16
IV. 付属明細書	19

I. 事業概要

当財団は、平成27年度事業の実施にあたり、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、市民をはじめ皆様に親しまれ、満足いただける事業展開に努めてまいりました。

一方、市や国からの補助金を受けて事業を実施する法人として、財務状況の分析を的確に行い、効率的な経営に努めるとともに、受益者負担による自主財源の確保にも積極的に取り組み、安定的かつ持続的な財団運営に努めてまいりました。

瀬戸市の文化行政と目的を共有した事業展開を図り、文化芸術振興と文化財保護の一翼として、「やきもの」を基軸とした文化を育むまちづくりに寄与するため全力で取り組んでまいりました。

1. 公益目的事業1

文化芸術の振興を図るため、瀬戸市の文化施設を活用してさまざまな分野の鑑賞事業や体験事業、国際アート事業を実施し、市民が身近に文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保・提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与しました。

2. 公益目的事業2

陶芸やガラス工芸等に関する分野の専門知識・技能を習得する研修や創作・発表といったコンクールなどを実施することで、市民の主体的な文化芸術活動を支援奨励することにより、地域の文化芸術の振興に寄与しました。

3. 公益目的事業3

瀬戸は中世から現代にかけて1000年余の歴史を持つ、国内を代表する陶磁器産地であり、その歴史は我が国の窯業史にとって重要な位置を占めると同時に、郷土の歴史にとっても重要な産業史でもあります。

本市の最大の特徴である窯業の歴史についての調査、資料収集、資料整理、研究を通して、情報の提供と学習活動の機会の提供を行ってきました。また、市内で唯一の埋蔵文化財調査機関として、記録保存のための調査や学術調査を実施し、資料の保存や公開を行ってきました。

4. 収益事業1

瀬戸市より管理運営を受託している瀬戸市文化センターの施設を公益目的とした事業以外に貸与する事業を行いました。

1. 文化芸術に触れる機会と場を提供する事業（公益目的事業1）

（1）舞台鑑賞の機会を提供する事業（主催公演事業）

内容： 文化センター文化ホールを会場とし、各ジャンルや幅広い年齢層に対応した鑑賞型ホール事業を開催しました。

事業名	委託先	開催日	入場料	入場者数
特選落語会「二人会」	エイフル企画(株)	9/23 (水・祝)	S 席 4,000 円 A 席 3,000 円	890 人
テン・オブ・ザ・ベスト	(株)プロアルテム ジケ	12/5 (土)	一般 3,000 円 大学生以下 1,500 円	818 人
しまじろうとロボットのくに 2 回公演	(株)アイ・エヌ・ジー	3/12 (土)	全席 1,960 円	1,777 人

（2）美術鑑賞の機会を提供する事業（企画展開催）

① 美術作品の展示を行う事業（美術館企画展）

内容： 美術館企画展事業として、特別企画展、特別展、企画展を開催しました。

展覧会

事業名	開催期間	入館料	入館者数
特別展 「岡部嶺男の陶芸 - 瀬戸の伝統そして創造へ -」	4/18(土)～ 6/28(日)	大 人 700 円 高大生 300 円	4,249 人
特別展 生誕 120 周年記念 北川民次展	7/4(土)～ 9/27(日)	大 人 500 円 高大生 300 円	3,641 人
特別企画展 市制施行 86 周年記念 「亀谷政代司彫刻展」	10/3(土)～ 11/29(日)	大 人 500 円 高大生 300 円	1,612 人
企画展 「柴田仁士絵画展」	12/5(土)～ 1/31(日)	大 人 300 円 高大生 200 円	1,824 人
特別展 瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム 2015—2016 「招聘作家作品展」	2/6(土)～ 3/21(月祝)	大 人 300 円 高大生 200 円	661 人
瀬戸市美術館 年間開館日数	302 日	年間入館者数	11,987 人

関連事業等

演 題	講 師	開催日	開催場所	参加者数
講演会「岡部嶺男の陶芸」	唐澤 昌宏氏 (東京国立近代美術館工芸館工芸課長)	4/18 (土)	文化センター 文化交流館	100 人
「岡部嶺男の陶芸 - 瀬戸の伝統そして創造へ -」スペシャルギャラリートーク	岡部 美喜氏	4/18 (土)	瀬戸市美術館	65 人
講演会「北川民次 - その人と芸術 -」	堀尾 一郎氏 (画家、公益社団法人二科会評議員)	9/20 (日)	瀬戸市美術館	103 人
「亀谷政代司彫刻展」ギャラリートーク	亀谷 政代司氏 (彫刻家)	10/3(土) 11/1(日)	瀬戸市美術館	50 人

- ② 陶芸・ガラス工芸作品に特化して展示を行う事業（新世紀工芸館企画展）
 内容： 展示棟では、陶芸及びガラス工芸分野等における作家の「二人展」を中心に、交流棟では季節ごとにテーマを設けた企画展を開催しました。

展示棟企画展

事 業 名	開催期間	入館者数
「愛知教育大学ー陶とガラスの造形展ー」	(3/28～6/21) 4/1～6/21	(1,856 人) 1,740 人
「近藤葉子 水谷一子」	6/27～9/20	1,984 人
「アーティスト・イン・レジデンス作家展」	10/10～11/29	772 人
「第4回そば猪口アート公募展」	12/5～1/24	758 人
「岸本耕平 松藤孝一」	(3/26～6/19) 3/26～3/31	(開催中) 100 人
工芸館展示棟 年間開館日数	275 日	年間入館者数 6,651 人

交流棟企画展

事 業 名	開催期間	入館者数
部屋を飾る陶とガラス展 同時開催 五月人形展	4/4～5/10	1,167 人
ガラスとひんやり夏のうつわ展	5/30～7/26	1,329 人

もてなしごはんのうつわ展	8/1～9/23	1,786 人
新世紀工芸館研修修了生 活動紹介 陶とガラスの5人展 vol.3	10/3～11/23	911 人
陶とガラスの冬のおくりもの展	11/28～1/17	919 人
ティータイムを楽しむ雑まつり展	1/23～3/13	1,927 人
工芸館交流棟 年間開館日数	255 日	年間入館者数 8,039 人

③ 歴史的工芸品の展示を行う事業（瀬戸染付工芸館企画展）

内容： 伝統的なやきものである「瀬戸染付」の歴史的な品を展示する企画展を開催しました。

事業名	開催期間	入館者数
瀬戸染付小品の粋	4/4～6/29	1,632 人
収集家の秘蔵品－瀬戸染付を中心に－	7/1～9/28	1,418 人
染付で彩る・形を楽しむ	10/1～12/27	1,213 人
瀬戸・美濃－明治染付の共演	1/6～3/28	2,995 人
染付工芸館 年間開館日数	305 日	年間入館者数 7,258 人

(3) 体験活動の機会を提供する事業

① 体験活動を行う事業

内容： やきものの文化・技術を伝えるため、各種体験教室等を開催しました。
また、次代を担う子どもたちを対象として文化芸術を体験する機会を提供するため、文化団体が実施する体験講座を支援しました。

(ア) 新世紀工芸館体験事業

事業名	開催期間	参加者数
「陶芸体験」 ロクロ体験、手びねり体験、絵付け体験	毎月第1、第3日曜日 午前・午後	218 人
「ガラス体験」 吹きガラス体験、サンドブラスト体験	7月、8月、10月、11月、 12月、2月、3月の年7回	63 人

(イ) 瀬戸染付工芸館体験事業

事業名	開催期間	参加者数
「瀬戸染付体験教室」	4月～3月(月1回)	265人
「瀬戸染付・絵付教室」(松坂屋)	11月18日・12月16日	20人
「常設染付体験」	通年	作品360個

(ウ) 文化体験講座

事業名	開催期間	参加者数
夏休み期間中、子供向けに日本舞踊、マジック、書道、囲碁、箏、押し花、日本画、津軽三味線、太鼓、水彩画、茶道など18講座	7/21(火)～ 8/31(月)	282人

(4) 国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業(国際セラミック&ガラスアート交流プログラム)

内容： 国際的に活躍する陶芸家・ガラス工芸作家を瀬戸に招聘し、滞在制作を行うアーティスト・イン・レジデンスを実施しました。また、招聘作家の作品の世界や創作活動の紹介を通して作家の理解を深めるとともに、招聘作家の指導のもと、粘土・ガラスを素材とした造形を体験する機会を提供しました。あわせて、滞在制作作品の展覧会を開催しました。

(ア) アーティスト・イン・レジデンス

Part1

招聘作家	分野	国名	滞在期間
イム・ジヒョン	陶芸	大韓民国	8/3(月)～ 9/23(水・祝)
ステリャ・ラオラ・マテウス	ガラス工芸	スペイン	8/7(金)～ 9/28(月)

Part2

招聘作家	分野	国名	滞在期間
クリストファー・ジェームス・マックフュー	陶芸	英国	11/1(日)～ 12/22(火)
ラダ・セメツカ	ガラス工芸	チェコ	11/12(木)～ 12/23(水・祝)

(イ) スライド・レクチャー/アーティスト・トーク

招 聘 作 家	内 容	開催日	開催場所	参加者数
イム・ジヒョン	非定型— 典型的では ないもの	8/26 (水)	文化センタ ー 文化交流館	50 人
ステリヤ・ラオラ・マテウス	構造の美学 に関する7つ の考察			
クリストファー・ジェームス・ マックフュー	地域社会と 陶芸	11/28 (土)	新世紀工芸 館	32 人
ラダ・セメツカ	ガラスの風景			

(ウ) 公開制作

招 聘 作 家	開催日	開催場所	参加者数
イム・ジヒョン	8/29 (土)	新世紀工芸館工房棟	50 人
ステリヤ・ラオラ・マテウス			
クリストファー・ジェームス・ マックフュー	11/28 (土)	新世紀工芸館工房棟	32 人
ラダ・セメツカ			

(エ) ワークショップ

招 聘 作 家	開催日	開催場所	参加者数
クリストファー・ジェームス・ マックフュー	12/12 (土)	新世紀工芸館工房棟	8 人
ラダ・セメツカ			8 人

(オ) 招聘作家作品展

出 品 者	開催期間	開催場所	入館者数
イム・ジヒョン	2/6 (土) ～ 3/21 (月・振 休)	瀬戸市美術館	661 人
ステリヤ・ラオラ・マテウス			
クリストファー・ジェームス・ マックフュー			
ラダ・セメツカ			

(5) 文化芸術に触れる場の提供を行う事業（文化施設運営事業）

内容： 瀬戸市から指定管理者として受託した文化施設を市民の文化活動の場として提供しました。

①市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）

文化ホール

会 場	平成27年度		前年度		対前年度比 (%)	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数	人数
ホール	195	85,227	197	77,546	99.0	109.9
リハーサル室(1)	279	10,397	279	10,733	100.0	96.9
リハーサル室(2)	136	1,629	135	1,555	100.0	104.8
リハーサル室(3)	55	562	81	580	67.9	96.9

文化交流館

会 場	平成27年度		前年度		対前年度比 (%)	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数	人数
11会議室	447	13,694	464	15,542	96.3	88.1
12会議室	352	13,809	390	15,541	90.3	88.9
13会議室	492	12,885	528	15,182	93.2	84.9
21会議室	206	7,784	233	10,280	88.4	75.7
22会議室	282	18,936	291	19,813	96.9	95.6
31会議室	235	22,561	257	25,540	91.4	88.3
32会議室	403	6,350	398	7,224	101.3	87.9
ギャラリー	248	21,682	250	26,052	99.2	83.2
和 室	123	4,790	146	7,295	84.2	65.7
茶 室	92	2,184	102	3,232	90.2	67.6

②工芸文化に触れる場の提供（新世紀工芸館運営事業）

事 業 名	開催期間	開催場所	入場者数
「五歳時記展」瀬戸クラフト協会と若手クラフトマンのコラボレーション展 vol.4	5/15～5/27	交流棟 2 階	201 人
瀬戸原型陶彫会作品展	3/18～3/23	交流棟 2 階	130 人

2. 人材育成と市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

（1）人材育成の機会を提供する事業（人材育成事業）

内容： 新世紀工芸館は陶芸・ガラス工芸の創作活動の場として、また、瀬戸染付工芸館では瀬戸染付の技術の保存・伝承を図るため、技術・技能を習得するための研修事業を行いました。

（ア）工芸分野における人材育成を行う事業

コース	1 2 期生	1 3 期生	研修生計
陶芸コース	1 人	2 人	3 人
ガラス工芸コース	3 人	1 人	4 人

事業名	開催期間	開催場所	入館者数
瀬戸市新世紀工芸館 第12期研修生修了作品展 第13期研修生作品展	1/30～3/20	新世紀工芸館 展示棟	1,297 人

（イ）瀬戸染付技術における人材育成を行う事業

26年度入館生	27年度入館生	研修生計
2 人	1 人	3 人

事業名	開催期間	開催場所	入場者数
瀬戸染付工芸館研修生作品展	3/24～3/27	文化センター 文化交流館 ギャラリー	210 人

（2）文化芸術活動を支援・奨励するための事業

① コンクール（美術展・文芸発表会）

（ア）美術作品のコンクールを行う事業（第68回瀬戸市美術展）

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の7部門で作品を広く公募し、優れた作品は表彰するとともに、入賞作品は展示を行いました。

部門	応募点数（内入選数）	美術展開催期間・場所
日本画	34(22)	10/21(水)～25(日) 入場者数 2,556 人 文化センター 文化交流館
洋 画	130(87)	
彫 刻	9(7)	
陶 芸	44(32)	
書 道	45(44)	
写 真	142(115)	
工芸美術	40(39)	
合 計	444(346)	

(イ) 文芸作品のコンクールを行う事業（第64回瀬戸市文芸発表会）

内容： 俳句・川柳・短歌・詩の部門で作品を公募し、優れた文芸作品は表彰するとともに、文芸誌「窯火」を発刊し作品を紹介しました。また、講師を招き記念講演会を開催しました。

部 門	撰者選句	自選句	開催日・会場
俳 句	《一般の部》 応募句数 521 句 特選 12 句、入選 60 句 《小中学生の部》 応募句数 639 句 特選 4 句、入選 100 句	応募句数 144 句	11/8(日) 表彰式 記念講演会 参加者数 約 80 人 文化センター 文化交流館
短 歌	《一般の部》 応募歌数 302 首 特選 6 首、入選 30 首 《小中学生の部》 応募歌数 178 首 特選 2 首、入選 30 首	応募歌数 115 首	
川 柳	《一般の部》 応募句数 412 句 特選 6 句、入選 50 句 《小中学生の部》 応募句数 51 句 特選 2 句、入選 10 句	応募句数 133 句	
詩	《一般の部》 応募詩数 38 編 特選 2 編、入選 8 編 《小中学生の部》 応募詩数 5 編 特選 1 編、入選 1 編	応募詩数 3 編	

② 発表する機会を提供する事業（市民文化活動支援事業）

(ア) 舞台における文化活動の発表を行う事業（文化の祭典）

内容： 市民の文化芸術活動を促進するため、邦楽、詩吟と民謡、洋楽Ⅰ、洋楽Ⅱの4部門で「文化の祭典」を実施しました。

部 門	開催日	参加人数	開催場所
文化の祭典 「邦楽」	5/31(日)	約 500 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「詩吟と民謡」	5/24(日)	約 700 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽Ⅱ」	6/14(日)	約 800 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽Ⅰ」	6/21(日)	約 500 人	文化センター 文化ホール

(イ) 吟行会を通して文芸の発表を行う事業（ふれあい吟行会）

内容： 近郊の景勝地を訪問する吟行会を開催しました。また、成果は後日作品集としてまとめ配布しました。

開催日	参加人数	部 門	開催場所
6/26(金)	72 人	短歌、川柳、俳句	秋野不矩美術館と 万葉の森公園 (静岡県浜松市)

(ウ) 美術、いけばな、茶道における文化活動の発表を行う事業

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の部門において、市内で活躍する作家と市内文化団体のコラボレーションによる展覧会「ふれあい芸術展」を開催しました。また、市内文化団体による「書道展」「いけばな展」「市民茶会」をそれぞれ開催しました。

部 門	開催日	参加人数	開催場所
書道展	5/15(金) ～17(日)	約 550 人	文化センター 文化交流館
市民茶会	5/17(日)	約 430 人	文化センター 文化交流館
ふれあい芸術展	10/28(水) ～11/1(日)	約 900 人	文化センター 文化交流館
ふれあい茶会	10/30(金) ～11/1(日)	230 人	文化センター 文化交流館
新春いけばな展	1/23(土) ～24(日)	約 500 人	文化センター 文化交流館
新春茶会	1/23(土) ～24(日)	約 690 人	文化センター 文化交流館

(エ) 共催・後援等による市民文化活動の支援

内容： 市民団体等が行う文化芸術活動の共催又は後援を行うことにより、市民の文化芸術活動を支援しました。

事業名	開催日	開催場所	主催者
2016 瀬戸いけばな芸術展	H28 4/2(土) 3(日)	文化センター 文化交流館	瀬戸いけばな協会

3. 文化財の調査・研究、資料の収集・整理・保管を行い、調査・研究成果の情報と学習活動の機会を提供する事業（公益目的事業3）

（1）埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業（埋蔵文化財調査事業）

内容： 埋蔵文化財を適切に保護し活用するために、発掘調査や重要遺跡の保存のための試掘調査を行い、その考古学的な調査結果・研究成果を報告書にまとめて公開するとともに、出土遺物を適切に整理・保管し博物館展示等に活用できるようにしました。

（ア）埋蔵文化財の保護・保存のため、発掘調査や試掘調査を行う事業（発掘調査）

	市内遺跡発掘調査	市内遺跡発掘調査
遺跡名	若宮遺跡(発掘調査)	桂蔵窯跡他(確認調査)
所在地	瀬戸市山口町	瀬戸市西茨町
調査面積	290㎡	20㎡
遺跡の性格	集落	窯跡
遺跡の時期	古墳時代・鎌倉時代	江戸時代後期・近代
主な遺構	竪穴住居跡・溝	連房式登窯1基・平坦面
主な遺物	須恵器・土師器・山茶碗	施釉陶器・磁器・窯道具

	幡山西保育園内発掘調査	大坪西遺跡発掘調査
遺跡名	本地大塚古墳・西本地町東遺跡	大坪西遺跡
所在地	瀬戸市西本地町	瀬戸市大坪町
調査面積	500㎡	100㎡
遺跡の性格	古墳・集落	集落
遺跡の時期	古墳時代・中世	中世
主な遺構	古墳周溝・溝（中世）	溝、落ち込み
主な遺物	須恵器・埴輪・中世陶器	中世施釉陶器・山茶碗

	北山・勘介窯跡発掘調査	中水野遺跡発掘調査
遺跡名	北山窯跡・勘介窯跡	中水野遺跡
所在地	瀬戸市落合町	瀬戸市中水野町
調査面積	190㎡	245㎡
遺跡の性格	窯跡	集落
遺跡の時期	近代・戦国時代	古墳時代
主な遺構	連房式登窯1基、平坦面、 物原（北山） 大窯窯体2基、灰原（勘介）	掘立柱建物・竈状遺構・土坑
主な遺物	陶器・磁器・窯道具（北山） 陶器・窯道具（勘介）	須恵器・土師器

(イ) 出土品の整理、発掘調査資料の整理を行う事業（整理作業）

遺跡名	所在地	発掘年度
夕日4号窯跡	瀬戸市藤四郎町	平成26年度
夕日5号窯跡	瀬戸市藤四郎町	平成25年度
本地大塚古墳他	瀬戸市西本地町	平成27年度
大坪西遺跡	瀬戸市大坪町	平成27年度
北山窯跡・勘介窯跡	瀬戸市落合町	平成27年度
卓ヶ洞2・3・4号窯跡	尾張旭市霞ヶ丘町	平成26年度
若宮遺跡（3-130地点）	瀬戸市若宮町	平成26年度
中水野遺跡	瀬戸市中水野町	平成27年度

(ウ) 成果をまとめた報告書を刊行し公開する事業（報告書作成）

報告書名	体裁	発行数
第59集 卓ヶ洞2号・3号・4号窯跡発掘調査報告書	A4版 78頁	300冊
第60集 若宮遺跡(3-130地点)	A4版 48頁	400冊
第61集 大坪西遺跡	A4版 54頁	400冊

- (エ) 発掘調査中に遺構等が検出された遺跡を公開し、説明会を実施する事業
(現地説明会)

発掘調査場所	開催日	参加者数
桂蔵窯跡	2月20日(土)	約30人

- (2) 窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業

- (ア) 瀬戸焼データベースの作成・情報提供を行う事業

内容： 全国の自治体、財団等が発刊した受領図書から瀬戸焼に関する情報を抽出し、全国から出土した瀬戸焼を種類や時代ごとに抽出可能なデータベースの構築、成果を公表するもので、平成27年度は再構築作業を行いました。

・新規図書登録 1,416件

- (イ) 瀬戸焼を中心とした文化財に関する情報提供を行う事業

内容： 「埋蔵文化財センター研究紀要 第20輯」の執筆作業を行いました。

- (ウ) 文化財（警固祭り標具等）調査事業

内容： 瀬戸市内の文化財の調査として、警固祭りに使用される標具（ダシ）を中心とした民具の記録保存を行うための基礎資料取得作業を行いました。

また、歴史文化基本構想策定資料として、瀬戸市史収集資料の再整理を行い、一覧表および概要報告書を作成しました。

- (3) 文化財に関する学習活動の機会を提供する事業（普及啓発事業）

- (ア) 瀬戸焼を中心とした窯業史についての講演会を開催する事業（歴史講演会）

演 題		講 師	
古瀬戸から大窯へー鶯窯跡・桑下東窯跡		小澤一弘氏	
開催日	開催場所	入場者数	
平成28年1月16日(土)	瀬戸蔵多目的ホール	90人	

- (イ) 瀬戸焼をテーマとした企画展示を行う事業（文化財企画展）

事業名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
戦国時代の瀬戸窯 ー古瀬戸から大窯へー	12/5～ 2/7	瀬戸蔵ミュージアム蔵特別 展示室	大人 500 円 高大生・65 歳 以上 300 円	5,444 人

(ウ) 瀬戸焼の歴史や民俗、産業史に関する常設展示を行う事業（瀬戸蔵ミュージアム常設展示）

内容： 瀬戸の伝統産業であるやきものづくりを核に、瀬戸の特徴的な建物のジオラマ復元や窯業関連道具の展示及び、瀬戸焼の歩みなどを紹介する常設展示の一部入れ替えを行いました。

(エ) 歴史・発掘調査成果等の企画展示を行う事業（文化財企画展）

事業名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
本業焼～江戸時代後期の瀬戸の陶器～	4/11～ 6/28	瀬戸蔵ミュージアム蔵特別展示室	大人 500 円 高大生・65 歳以上 300 円	5,259 人
愛知県陶磁器技能士会展	4/11～ 7/5	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー		5,580 人
新出土品 桑下城跡と周辺遺跡～戦国時代の品野～	7/4～ 9/13	瀬戸蔵ミュージアム蔵特別展示室		5,834 人
土の詩～愛陶工陶芸部会展～	7/11～ 9/27	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー		6,977 人
セトノベルティの魅力～白土由次郎・忠行の造形～	9/19～ 11/29	瀬戸蔵ミュージアム蔵特別展示室		6,378 人
秋の窯めぐり～赤津・品野・水野の窯屋～	10/3～ 11/8	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー		2,977 人
SAMS 陶展	11/14～ 1/24			5,465 人
むかしの道具展	(1/30～ 4/10) 1/30～ 3/31	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー		(13,264 人) 12,843 人
明治に生まれた美麗なるやきもの—石目焼—	(2/13～ 5/8) 2/13～ 3/31	瀬戸蔵ミュージアム蔵特別展示室		(13,216 人) 10,092 人

(オ) 文化財、史跡の見学会等を行う事業（文化財見学会）

事業名	開催日	内 容	参加者
展示説明会	12/12(土) 1/16(土)	瀬戸焼の歴史と企画展示解説	合計 55 人

(カ) 学校や市民の学習会に講師等を派遣する事業（講師等の派遣）

依 頼 者	派遣日	内 容	対 象
幡山東小学校	4/22(水)・ 24(金)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学 習及び古墳見学	6 年生 69 人
陶原小学校	5/7(木)・ 5/8(金)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学 習及び古墳見学	6 年生 97 人
品野台小学校	5/13(水)	上品野蟹川遺跡出土品に関する体 験学習	6 年生 10 人
幡山西小学校	5/26(火)～ 28(木)	埋蔵文化財センター施設見学及び 埋蔵文化財の体験学習	6 年生 103 人
道泉小学校	5/29(金)・ 6/5(金)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学 習及び古墳見学	6 年生 45 人
深川小学校	5/29(金)・ 6/5(金)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学 習及び古墳見学	6 年生 11 人

4. 管理運営を受託した施設を公益目的とした事業以外に貸与する事業（収益事業1）

当財団が管理運営している文化センターを利用促進や空き時間の有効利用を図るため、公益目的事業以外に利用する個人や団体などに貸与しました。

公益目的使用以外の割合 30%

Ⅲ 庶務の概要

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回 平成27年 5月15日	(1)評議員会の開催に関する件	原案通り 可決	書面審議
第2回 平成27年 5月25日	(1)理事長の選定に関する件 (2)平成26年度事業報告に関する件 (3)平成26年度決算報告に関する件 (4)第4回定時評議員会招集に関する件 (5)職務執行状況報告	伊藤保徳を 選定 原案通り 可決 " " 了承	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21会議室
第3回 平成27年 7月10日	(1)評議員会の開催に関する件	原案通り 可決	書面審議
第4回 平成27年 11月30日	(1)公益財団法人瀬戸市文化振興財団情報公開に関する規程の一部を改正する規程に関する件 (2)公益財団法人瀬戸市文化振興財団個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程に関する件	原案通り 可決 原案通り 可決	書面審議
第5回 平成28年 2月25日	(1)平成28年度事業計画書に関する件 (2)平成28年度収支予算書に関する件 (3)平成28年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (4)臨時評議員会招集に関する件 (5)職務執行状況報告	原案通り 可決 原案通り 可決 原案通り 可決 原案通り 可決 了承	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21会議室
第6回 平成28年 3月31日	(1)公益財団法人瀬戸市文化振興財団嘱託職員就業規程の一部を改正する規程に関する件 (2)公益財団法人瀬戸市文化振興財団臨時職員就業規程の一部を改正する規程に関する件	原案通り 可決 "	書面審議

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回臨時 平成27年 5月22日	(1)理事の選任に関する件	伊藤保徳を 選任	書面審議
第4回定時 平成27年 6月11日	(1)平成26年度事業報告に関する件 (2)平成26年度決算報告に関する件	原案通り 可決 "	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21会議室
第2回臨時 平成27年 7月21日	(1)評議員の選任に関する件	青山一郎を 選任	書面審議
第3回臨時 平成28年 3月24日	(1)平成28年度事業計画書の承認に関する件 (2)平成28年度収支予算書の承認に関する件 (3)平成28年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認に関する件 (4)評議員の選任に関する件 (5)監事の選任に関する件	原案通り 可決 " " 横山彰を 選任 長谷川利忠 を選任	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21会議室

(3) 監査会

実施年月日	監査事項	監査結果	会場
平成27年 5月11日	平成26年度事業報告及び決算	適法適正 処理	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21会議室

(4) 役員

役職名	氏 名	任 期
理事長	伊藤 保徳	平成27年5月25日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
副理事長	亀井 勝	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
常務理事	丹羽 博	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	深見 和博	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	水野 和郎	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 作助	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 令吉	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 光也	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	亀谷 政代司	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	成田 一成	平成26年6月27日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	小澤 修	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	加藤 慎也	平成27年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(5) 評議員

役職名	氏 名	任 期
評議員	青山 一郎	平成27年7月21日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	小沢 英之	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 泰子	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	長江 重和	平成26年4月25日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	杉山 仁朗	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	鈴木 政成	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	田中 博晶	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	安田 文吉	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	山田 真司	平成24年4月25日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(6) 職員数

	事務局		
	業務課	埋蔵文化財センター	計
事務局長	1人(嘱)		1人
課長・所長	1人(派)	1人	2人
課長補佐・副所長	1人(派)	1人	2人
係長	1人(派)		1人
主任		3人	3人
嘱託	3人		3人
臨時(常勤)	1人	1人	2人
計	8人	6人	14人

(派)は瀬戸市からの派遣職員

	管理事務所			
	文化センター	新世紀工芸館	瀬戸染付工芸館	計
管理事務所長	1人(嘱)	1人(嘱)	1人(嘱)	3人
嘱託	6人	3人	2人	11人
臨時(常勤)		3人		3人
計	7人	7人	3人	17人

IV 附属明細書

事業報告に係る重要な事項は全て前節までに記載してあるため、附属明細書として記載する事項はありません。

